

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年6月30日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年6月30日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【建屋内淡水化装置(A)の還元剤注入ポンプ(A)吐出配管の詰まりについて】 当社運転員が、建屋内淡水化装置(A)の確認運転の際、還元剤※注入ラインの安全弁動作を確認。 現場確認の結果、吐出配管が何らかの原因により詰まったため、配管内の圧力が上昇したことにより、注入配管の安全弁が動作したものと推定。 建屋内淡水化装置(B)が運転可能であり、淡水の生成に影響なし。 今後、還元剤注入ラインの詰まりの原因調査および清掃を実施するとともに、再発防対策を検討。</p> <p>※還元剤: 重亜硫酸ソーダ(塩素の除去が目的)</p>	GⅢ	6月26日